

ご冥福をお祈りします

お名前	性別	亡月日	享年	地区
藤原 元	男	1.1	59	㊸ 栄町
山崎 富久	女	1.1	98	㊸ 西山崎
森本 文子	女	1.3	77	㊸ 永野
安丸 廣一	男	1.3	84	㊸ 黒代
武内 和明	男	1.4	83	㊸ 逆川
中内多賀藏	男	1.4	89	㊸ 新改
山本 光幸	男	1.6	69	㊸ 百石町2
前田 雄治	男	1.9	83	㊸ 栄町
中内 久子	女	1.9	84	㊸ 新改
森 偉一	男	1.11	90	㊸ 秦山町2
大石 誓	男	1.13	78	㊸ 北組西
山本 勝教	男	1.14	86	㊸ 百石町1
森田 留子	女	1.14	96	㊸ 大北組
小松 勝祥	男	1.18	79	㊸ 頓定
大岸 智子	女	1.18	95	㊸ 宮ノ口
岡本千恵子	女	1.20	91	㊸ 平井
寺内 清治	男	1.23	36	㊸ 栄町
森脇 三男	男	1.23	92	㊸ 秦山町2
松原 傳城	男	1.24	85	㊸ 猪野々
文野 ヤホ	女	1.27	87	㊸ 太郎丸
松岡二美恵	女	1.28	93	㊸ 中央
鈴木 昇	男	1.31	74	㊸ 神通寺

※地区名の㊸は土佐山田町、㊸は香北町、㊸は物部町です。
※ご家族の同意をいただいた方のみ掲載しています。

市の人口 令和2年2月1日現在

総人口	26,032人	男	12,247人	女	13,785人
前月比	-56人		-27人		-29人
山田	19,964人	香北	4,394人	物部	1,674人
前月比	-28人		-18人		-10人
世帯数	13,050世帯	転入	24世帯	1月出生	12人
前月比	-33世帯	転出	47世帯	届出死亡	41人

お誕生おめでとう

赤ちゃん	性別	出生月日	父	母	地区
郷本 煌斗	男	1.17	祐久	梨紗	㊸ 予岳
吉川由芽乃	女	1.19	剛平	香織	㊸ 神通寺
井上 千鶴	女	1.22	達矢	幸緒	㊸ 太郎丸
森本 薫	女	1.24	敏史	美穂	㊸ 栄町
中沢 藍花	女	1.26	宜彦	順子	㊸ 百石町1
西村 侑音	女	1.27	永遠	律子	㊸ 宝町2
柴田 徹	男	1.31	直宏	やよい	㊸ 上町

木材市況 2月7日第353回市(物部) 1月28日第114回市(香美)

材長	樹種	スギ(円/m³)		ヒノキ(円/m³)	
		直・小曲	曲	直・小曲	曲
4m	12cm下	9,000	9,000	11,000	10,000
	13cm~14cm	9,000	9,000	14,700	10,000
	15cm~16cm	12,500	9,500	20,500	16,000
	18cm~22cm	14,500	12,500	17,500	16,000
	24cm~28cm	14,000	12,500	17,500	16,000
3m	12cm下	8,000	8,000	10,000	9,500
	13cm~14cm	8,000	8,000	12,000	9,500
	15cm~16cm	13,500	10,000	19,500	16,000
	18cm~22cm	14,500	12,500	17,500	16,000
2m	20cm上	8,500	8,000	9,000	8,500
	6m	18cm~22cm	18,000	16,000	25,000

物部 市況
スギ全体的に横這い。ヒノキ元、2番の24cm上はじり安。スギ、ヒノキの低質材は4m造材でお願いします。
香美 市況
スギ・ヒノキ3m4mで直材に。スギは36cm上、大曲材は4m造材有利。ヒノキの24cm上や大曲材は4m造材が有利。

なお、上記の単価は1㎡あたりの平均単価です。
【問い合わせ先】
物部森林組合ストックヤード (物部町中谷川314) ☎57-3540
香美森林組合国見支所/繁藤ストックヤード (土佐山田町繁藤140-7) ☎57-9114



香美市文芸

【短歌】

岡崎 桜雲 選

埋み火をかき起こすがに胸騒ぐ「ゴンドラの唄」流るるゆふへ
正月のダム湖に映える夕映をスマホにおさめ子等帰り行く
見上ぐれば一直線の雲の帯その先端は白く輝き
露のとう開くを見つつ思うこと達者で暮らせと夫言い残せし
玄関の角を曲がれば風が吹く両手広げて今日を迎える
早春の立山連峰テレビに眺め汝との旅をなつかしみ居る
嫁に娘等交互におかず持ちくられて九十二歳の師走に向かう
師走一日姪の迎えて里に行く一族愛と馳走いっぱい
半年を合はず過ごせし季節を埋め孫の髪結ふ温もりの朝
生きる為お山を降りる人獣ケモノは里に人科は街に
故郷は遠くにあるが常なれど屋根に登りて手をかざし見る
古希も過ぎ夫との日々の五十年笑い争い暮し懐かし
コンクリの隙間に生えし雑草に命注げり朝の光は
いくさ無き七十余年キャンパスを歩き交へる脚すこやけき脚
猪野々の瀧三段にどうと春の日差しに輝き落ちぬ
折々に野への散歩を楽しみき街道沿ひに建ちゆく家々
猫有りて寂しき日々もにぎやかに癒やされながら暮らす日暮らし
おだやかな令和の日々を祈念せり梅の香匂うきさらぎの道
抱きしめてあげてくださいとお月さま小さき命を絶たれし児らを
鉄砲の音が二重に木霊する大根抜く手を止めて見渡す
手に届く低きに鶴とび来ては挨拶のごとびよこお辞儀す
オメガ3脳梗塞を防げると学びてサバ缶朝食に食む

山崎 貴子
五百蔵利美
岡本 初美
小松 敏子
原 茂
坂上のぶ子
小松 隆之
島山 千江
中村 紫乃
森本 幸美
西野地 薫
楮佐古きよ
高田 稔
大岸由起子
山崎 雅也
岡村 敏子
高田 清子
公文 千恵
吉本 悦子
大石 綏子
松中 賀代
門田 明子

子供たち歌にあはせて紙コップシヤカシヤカ振りておむすび作り
雨風の痛きに負けずえんどうはか細きつるを枝に巻き上ぐ
美しと思ひて花は咲きあるや葉間ひそかに白き山茶花
「もつやめて」女優高畑淳子にくすぐられ笑ってわらって覚めても笑った
まとめるは難しきかな部の長になりしをぼつり孫十七歳
表はれくる忘却の影に花を見るからうじて今を保ちゆくべし
茫漠と広がるさまは心沁むこの汽水湖の海と呼ばれて
畝おほふ芋の茎長きを切りゆくにふにやふにや太き虫ひとつ出づ
沈む夕日を追いかけた八流さよならした手結古里芸西ハウス
守られて子供の頃をこの山家に過ごしぬ今のさびしさを識らず
枝穴の虚に水溜め辻の木は今でもあるやテレビ塔差し
水面には波紋一つも見つからず奥山杉や松ばかりと
千両の丸い実見事に色づきて深紅に輝き来る年を待つ
箒目を立たせ落葉を掃きよせる手でも拾ひぬ朴の一葉を
工房の薪ストーブの爆ぜる音猫もまどろむ土こねる横で
年の瀬をキャンブに出掛け息子と孫が届けし写メール満面の笑み
切られたる梅の古木のがららどう平成終の花あふれるき
香長野のあまねく稲田潤したる今も豊かに水路の水
成人の吾子を囲みて皆笑顔うからはらから近所の人も
念願の「からたちの花」挑戦すホールいっぱい声響かせて
枝炭は黒に赤にと違へども炉中に熾る唯一の赤
残り物に福有りと云ういただきし手作りバラを気に入りて持つ

俳句は偶数月、短歌は奇数月に掲載します。掲載を希望される方は、掲載月の前月1日までに、ご応募ください。
【投稿先】香美市役所総務課内広報委員会事務局「俳句・短歌」係
〒782-8501 (住所記載不要) FAX 53-5958

小松 禮子
武内 弘子
公文 正子
竹村 咲子
古川 安子
小松もとみ
小松もとみ
都築 初代
佐竹 玲子
古谷 由美
佐々木真里
小松 信子
宮地 亀好
刈谷美代子
岩井 純子
秋 星
寺内 啓子
町 耿子
明石 敬恵
井上 有子
中村 佐代
小松 美鶴
野村 典子